

【Web 公開】

R20TS1166JJ0100

Rev.1.00

2025.09.05

ソリューション・ツールキット

セグメント LCD 対応開発支援ツール QE for Segment LCD[RL78] V1.0.0

概要

セグメント LCD 対応開発支援ツール QE for Segment LCD[RL78] V1.0.0 を Web 公開しました。

本製品は、無償で提供します。

1. 製品の特長

QE for Segment LCD[RL78] V1.0.0 は、統合開発環境 e² studio 上で動作するソリューション・ツールキットのひとつです。セグメント LCD を使用したソリューションの開発において、LCD ピン設定、結線の確認、表示パターンの作成やサンプルプログラムの生成の機能を通して開発フロー全体を支援する開発支援ツールです。セグメント LCD を使用したソリューション開発を簡単かつ効率よく進めることができます。

1.1 ワークフロー



図 1 Segment LCD ワークフロー (QE) ビュー

- 準備
セグメント LCD を使用するプロジェクトを選択し、LCD ドライバを導入します。
- 設定 & 検証
LCD 設定ダイアログ(図 2) で LCD コンポーネント構成を作成し、各セグメントに対して COM と SEG ピンの設定をします。Segment LCD 結線テストビュー(図 3) で、セグメントを 1 つ 1 つ点滅させて、マイコンとセグメント LCD の結線状態を確認します。
- 実装
LCD パターンデザインダイアログ(図 4) で、セグメント LCD の表示パターンを作成し、パターン表示 API を出力します。コンポーネントに割り当てられた表示デザインを 1 つずつ表示するサンプルコードを実装します。

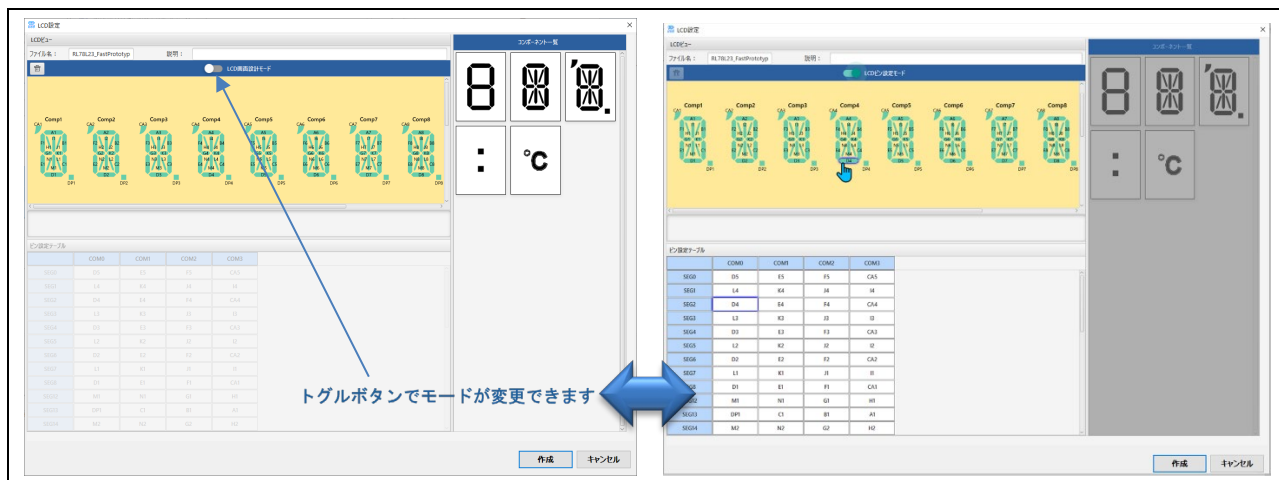


図2 LCD 設定ダイアログ (左: LCD 画面設計モード, 右: LCD ピン設定モード)

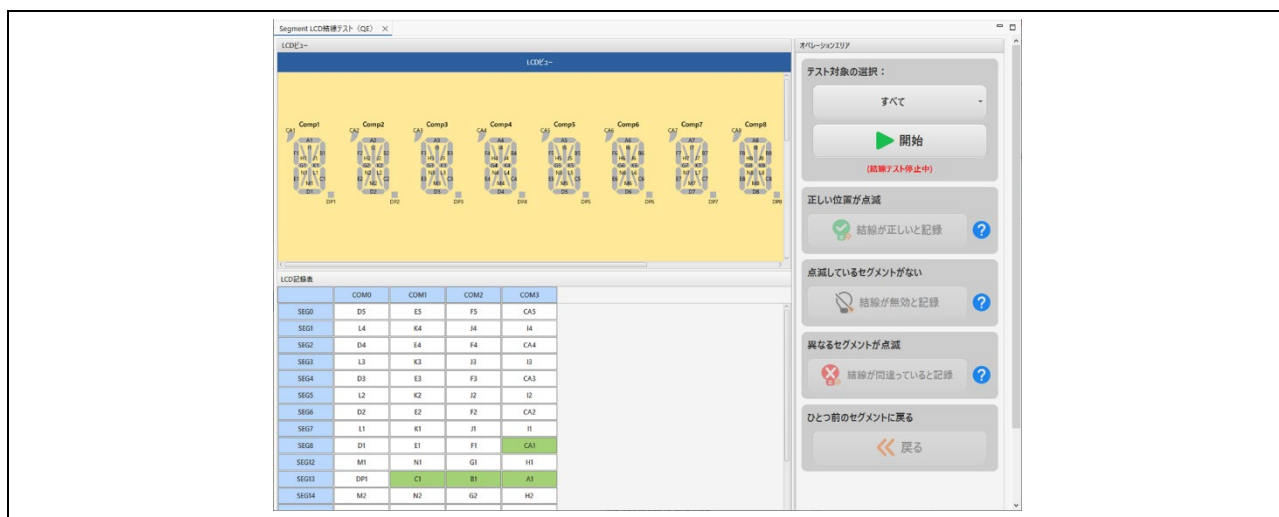


図 3 Segment LCD 結線テスト (QE) ビュー

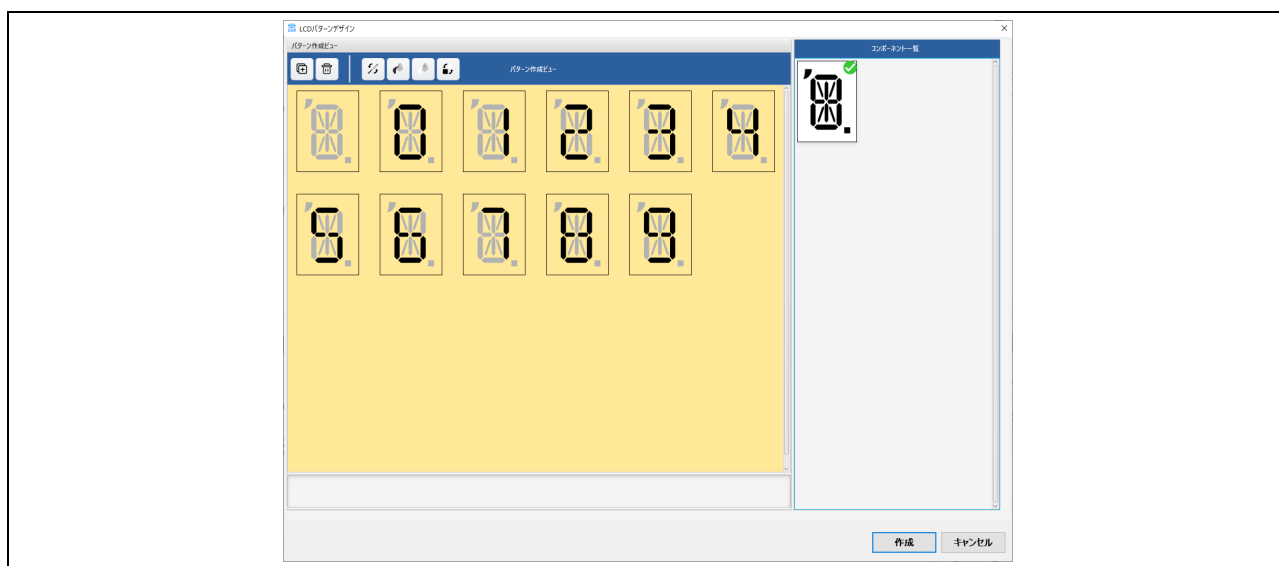


図 4 LCD パターンデザインダイアログ

2. サポートデバイス

RL78 ファミリ: RL78/L23

- 対応評価ボード
 - RL78/L23 Fast Prototyping Board
 - カスタムボード

3. 動作環境

- Windows 10 (64 ビット版)、Windows 11 (64 ビット版)
- Renesas e² studio 2025-07 (またはそれ以降)

4. 入手方法

以下の URL からご入手ください。

<https://www.renesas.com/qe-segment-lcd>

本製品のリリースノートで、インストール方法と注意事項/制限事項を参照してください。

- QE for Segment LCD[RL78] V1.0.0 リリースノート
<https://www.renesas.com/document/rln/qe-segment-lcdrl78-v100-release-note>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Sep.05.25	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。